

平成 25 年 4 月 5 日

各 位

株式会社 USEN

ヴォルフガング・サヴァリッシュ / ヴァン・クライバーン 追悼番組を放送

株式会社 USEN（以下、USEN）は、4月6日より、USENが運営する有線音楽放送において、本年2月に逝去されたドイツ人指揮者、ヴォルフガング・サヴァリッシュ氏（2月22日、享年89歳）と、アメリカ人ピアニスト、ヴァン・クライバーン氏（2月27日、享年78歳）の追悼番組を放送いたします。

ドイツ、ミュンヘン生まれのヴォルフガング・サヴァリッシュ氏は、20代半ばという若さでオペラ指揮者としての才能を高く評価され、アーヘン、ケルンなどの市立歌劇場の音楽総監督に就任。その後もバイエルン国立歌劇場、フィラデルフィア管弦楽団の音楽監督を務めるなど、世界各地の名門楽団にて重要なポストを歴任しました。日本では1964年のNHK交響楽団定期公演への初出演以来、35年にわたって共演を重ね、ドイツ音楽を中心に数々の名演を遺しました。これらの功績を称えられ、1967年にN響名誉指揮者、1994年からは同楽団桂冠名誉指揮者となりました。

アメリカ、ルイジアナ州生まれのヴァン・クライバーン氏は、1958年、23歳の時に冷戦中の旧ソ連モスクワで開催された第1回チャイコフスキー国際コンクールに出場し、優勝。国家間の対立を超えたピアニストとして、アメリカの国民的英雄となりました。コンクール直後にカーネギーホールで録音したチャイコフスキー「ピアノ協奏曲第1番」は、わずか2週間で100万枚の売上を記録、ビルボード誌アルバム・チャートで7週連続1位を記録するという一大センセーションを巻き起こしました。また、この優勝を祝して1962年から氏の名を冠したヴァン・クライバーン国際ピアノコンクールが開催されています。このコンクールでは第13回（2009年）に辻井伸行氏が日本人として初めて優勝し、日本でも広く知られることとなりました。

USENは、クラシック音楽界に大きな功績を遺し、長く愛され続けてきた両氏に哀悼の意を表し、今回の追悼番組を企画いたしました。番組では、多くの人々に親しまれたサヴァリッシュ氏とNHK交響楽団による『ブラームス:交響曲第1番』をはじめ、伝説的な演奏となったヴァン・クライバーン氏の『チャイコフスキー:ピアノ協奏曲第1番』コンクールライブ音源ほか、両氏が遺した名演をお届けいたします。

- 番組名 : K-03 チャンネル 臨時特集2
「ヴォルフガング・サヴァリッシュ/ヴァン・クライバーン 追悼特別番組」
- 放送媒体 : USEN440、SOUND PLANET、music AirBee!、SOUND PLANET-i、SP-i HOME MIX、
USEN♪on フレッツ ※USEN440ではKバンドにご契約の場合のみお聴きいただけます。
- 放送日時 : 平成25年4月6日（土）0:00 ～ 平成25年4月30日（火）24:00
- 番組ホームページ : <http://music.usen.com/channel/k03/>

【本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先】
株式会社 USEN 広報担当 松本
TEL : 03-6823-7012 FAX : 03-6741-4613
E-mail : public-relations@usen.co.jp